

様式第2号（第8条関係）

審議会等会議録

会議の名称	令和4年度 第2回 加須市商業振興プラン推進会議
開催日時	令和5年1月25日（水） 10時00分から12時00分まで
開催場所	加須市商工会館3階 研修室
議長氏名	溝呂木 健一
出席委員	溝呂木 健一、眞中 紀、竹内 達也、原澤 静男、大塚 勝正 杉沢 正子、内田 親、北村 哲嗣、峯岸 美智子
欠席委員	奥村 誠一、関口 茂祐、小林 章子、梅澤 陽子、六川 博司 古山 一男、岡戸 知幸
会議次第	1 開会 2 委嘱状交付 3 市長・議長あいさつ 4 委員紹介 5 議事 （1）（仮称）加須市第1次産業振興プラン（案）について （2）その他（事務連絡） 6 閉会
会議資料の名称	資料1 計画策定スケジュール（案） 資料2 （仮称）第1次加須市産業振興プランのポイント 資料3 （仮称）第1次加須市産業振興プラン【概要版】 資料4 （仮称）第1次加須市産業振興プラン（案） 資料5 加須市総合振興計画との施策体系比較表 資料6 第2次加須市商業振興プランとの施策体系比較表 資料7 （仮称）第1次加須市産業振興プランにおける新規及び削除・統合事業の理由について
会議の公開又は非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	0人
説明者の職・氏名	産業振興課課長 橋本 敬之

事務局職員職・氏名	<p>加須市経済部長 駒宮 敏之、同部産業振興課長 橋本 敬之、同課主幹 松本 和昭、同課 白戸 正美、騎西総合支所地域振興課課長 伍井 正巳、北川辺総合支所地域振興課長 前田 辰男、大利根総合支所地域振興課長 田中 浩、 商工会事務局長 齋藤 仁一 株式会社地域デザインラボさいたま 営業部グループリーダー 鈴木 健、同社 宮本 悟</p>
会議録の作成方法	<p><input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録</p>
その他必要な事項	

様式第3号（第8条関係）

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
司会（松本主幹）	<p>（委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する。）</p> <p>1 開会</p>
角田市長	2 委嘱状交付
溝呂木委員長	3 あいさつ
角田市長	（あいさつ）
司会（松本主幹）	（あいさつ）
司会（松本主幹）	4 委員紹介
司会（松本主幹）	<p>それでは、議事に入る前に本日の会議の概要をお伝え致します。第2次加須市商業振興プランの計画期間が今年度で完了することに伴いまして、今回、令和5年度からの新たなプランの案についてご審議いただくものでございます。</p> <p>それでは、次第5の議事に移ります。ここからの進行につきましては、加須市商業振興プラン推進会議要項第6条に基づきまして、委員長が議長となることが定められております。溝呂木委員長、宜しくお願い致します。</p>
溝呂木委員長	<p>それでは、本会議の進行役を務めさせていただきます。議事に進みます。(1)の議題である第1次産業振興プランの案について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局（橋本課長）	（資料1～7を用いて、第1次産業振興プランの案について説明を実施）
溝呂木委員長	説明ありがとうございます。順次、委員のみなさまからのご意見、ご質問を受けたいと思います。ご意見、ご質問のある方はいらっしゃいますか。
杉沢委員	<p>3点ほどございます。</p> <p>1点目、今回のプランに限らずではありますが、プランの作り方に関して、具体的に実施する事業の内容が前半の実態調査の分析等と比較</p>

	<p>して、内容が薄いように感じます。</p> <p>中々、実態調査自体を深く読み込む人は少ないと思います。そのため、前半の分析等の部分をもう少しコンパクトにして、「何をやるか」について厚くしてほしいと思います。</p> <p>2点目、参考までに、コンサルの業者へ支払う予算を提示いただきたいと思います。</p> <p>3点目、新しい事業をいくつかお示しいただきましたが、正直申し上げて、一生懸命提案をしているというような面には思えません。頭を柔らかくして、斬新な提案をいただきたいという気がしました。</p> <p>私は12年ほど前に栃木県的那須町に山小屋を購入し、2拠点の生活をしています。那須町の様子が大変分かります。ここ10年の間にとっても発展し、人が増えてきました。別荘地の空き別荘の買い上げ、借り上げが増えています。それをホテルのように経営し、土日にはほぼ満室状態です。コロナの時期によって、ホテルよりもそうした戸建ての宿泊需要が強くありました。私のところにも、使っていない時期にはホテルとして利用させてもらいたいと相談が来ます。そうした1軒も空けていないようにしたいという行政の間に事業者が入って行われています。そうして、人がどんどん来るという施策は上手くいっていると思います。</p> <p>また、店舗が駅前通りに集中しているのは、消費者のニーズにそぐわないと那須町はいち早く気づき、隠れ家的な店舗が非常に人気を博しています。小道を進んだ先にチーズ工房があったり、山奥に小さなミニ盆栽屋があったりします。これも土日はほぼ満室で、都会から若い人たちが来ているようです。そうした隠れ家的なお店に人を呼び込んでいます。加須市でもそうしたことは真似ができるのではないかと考えています。活性化するプランをもう少し柔軟に考えていく必要があると思います。</p>
溝呂木委員長	<p>ありがとうございます。今の杉沢委員の意見に対して事務局の説明をお願いします。</p>
事務局（橋本課長）	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>1点目につきまして、頂戴しましたプランに対するご意見に関して、検討致しまして組み入れられる部分は組み入れて対応したいと思います。</p> <p>2点目につきまして、ラボたまに委託しております予算は約8百万円</p>

	<p>であります。実際の契約金額は税込み7,991,500円です。</p> <p>3点目につきまして、那須町の取組に関しまして、大変勉強となりました。商工会とも連携しながら、こういった取組ができるか検討をしたいと思っております。</p>
溝呂木委員長	<p>その他にご意見のある方はいらっしゃいますか。</p>
原澤委員	<p>13ページに埼玉県の支援体制の記載がありますが、加須市商工会工業部会には、金属加工業者30社ほどの仲間がいるものづくりネットワーク加須があります。そこでは毎月、中小企業診断士の先生を呼び、テーマを決めて中小企業、製造業の原価計算の仕方、決算書の読み方、経営革新計画などの勉強会を実施しています。</p> <p>商業の方で、そうした取組がされているかは分からないのですが、基本的に人口が減少し、どんな業種の企業でも先行きは不透明です。経営の革新に取り組んでいかなければ、現状維持を保てない状況です。我々は製造業ですが、今の取引先が5年後、10年後も存続しているか確定できません。取引先が減少するところは、新しい仕事に取組、新しい取引先の開拓が必要です。そうした経営革新をしていかないとなりません。</p> <p>私もリーマンショックの際に経営革新に取り組みました。今般のコロナの状況もリーマンショックの時と同様に経営革新に取り組む必要があります。また、新しい取組を行うためには、設備投資が必要です。また、加須市で5年くらい前まで市内工業団地の会社概要が記載されたパンフレットを制作してもらい、展示会などで主に県外企業向けに産業交流展に参加していました。</p> <p>展示会等に出展し加須市のPRを含めることで、展示会費用の半額を助成していただいで非常に助かりました。</p> <p>加須市には11の工業団地があります。これは県内の他の市町村と比較しても非常に多いです。</p> <p>加須市のイメージは「こいのぼり」と「うどん」ではありますが、これだけ工業団地があり、企業があるということは、地場産業は工業の「ものづくり」であると言っても過言ではないと思います。</p> <p>おそらく、一般の方はほとんど知らない人が多いと思います。加須市の広報として「ものづくりのまち」として推進しても良いと思います。</p>

事務局（橋本課長）	<p>ありがとうございます。</p> <p>今日午後にも創業塾が開催されます。創業を加須市で考えられている方など市外・県外の方への支援をしていきます。</p> <p>また、経営革新計画の承認を得られた企業への支援を検討進めているところでございます。</p> <p>工業団地についても市のホームページ等で発信はしているところがございます。しかし、中々行き届いていない側面がございます。そうした取組も商工会と連携しながら令和5年度以降、加速させていきたいと考えております。</p>
眞中副委員長	<p>創業塾は19回目となっています。現在、創業塾では個人で開始ができるカフェなどが多い状況です。加須市では、アパートの空きが多く、空き家化しているものもあります。創業塾と空き家の利活用が連携できないか市で支援があれば良いと考えます。創業塾の受講生が集まれる場所があれば、人が集まる場所として活性化できればと思います。商工会とも話し合いながら進めていければ助かります。</p>
溝呂木委員長	<p>今のご意見に対して、事務局はいかがでしょうか。</p>
事務局（駒宮部長）	<p>今回の第1次産業振興プランの実施事業において、61ページに起業家やチャレンジ企業への支援を記載しております。</p> <p>加須市として、今の創業塾もそうですが、起業をするにあたり強力でバックアップしていく予定であり、また、事業を拡大していこうとする事業者に対しても市独自の支援をしていくつもりです。</p> <p>また先ほど、斬新なアイデアをという意見もございましたが、将来的にはメタバースなどを活用した、これからの時代にマッチした事業展開をしていく事業者への支援も加須市独自として始めていきます。デジタル商店街の記載をしております。</p> <p>商業から産業に範囲を拡大し、企業誘致から雇用確保、技術支援に関する支援をしていく内容としております。</p> <p>新たな取組もしていく予定です。5年間で必要があれば修正もしながら、基本理念をもとに産業振興を推進して参ります。</p>
溝呂木委員長	<p>他にご意見のある方はいらっしゃいますか。</p>
内田委員	<p>よく加須は住みやすいということを聞きます。産業振興を進めるにあ</p>

	<p>たつて、加須が住みやすいという魅力についてももう少し発信していくべきかと思います。総合計画でも加須市の将来人口は減少すると記載がありました。人口を伸ばすような発想があれば、良いのかと思います。人口を増やし、産業の人口も増やす仕組みが必要であると思います。</p> <p>加須は住環境が整っており、また、加須市は災害も比較的少ない地域です。そうした発信してもらえたらと思います。</p>
溝呂木委員長	ありがとうございます。これについて、ご意見ございますか。
事務局（橋本課長）	ご意見ありがとうございます。おっしゃる通り、加須は災害が比較的少ない地域であります。そうした安心安全な加須市に取組に向けて、本プラン含め、各部門計画と連携しながら推進していきたいと考えております。
竹内委員	65ページに記載があります「加須駅周辺のまちづくり推進事業」について、具体的に進めていっていただきたいと思いますが、現状について教えていただけますでしょうか。
事務局（駒宮部長）	<p>済生会加須病院周辺の主に加須駅南口の計画でございます。現在、都市整備部の方で検討を進めております。</p> <p>様々な方面の方々、事業者にサウンディング調査をしながら進めていると聞いております。プランでは令和6年度から事業化と記載がありますが、サウンディング調査の調査を踏まえて検討を進めます。</p>
溝呂木委員長	その他、ご意見ございますか。
北村委員	今回お話があった各施策については、これから施策ごとに具体的に取組内容を深めていくということでしょうか。
事務局（橋本課長）	プランの案で記載させていただいておりますのは52の具体事業を記載しております。この中には、すでに取り組を開始している事業もございます。既存事業に加えて、資料7でお示しをしております新規事業を検討しております。産業振興のために、計画期間内に新規事業を実施していく予定です。

北村委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>各施策をPDCAで回すにあたって、例えば若者向けの企業ガイドブックを制作ですと、何に課題があり、何をもって成功とするか具体的な数値指標があれば良いと思いました。</p> <p>その他、例えば企業誘致が市内の若年層の労働人口確保という課題の解決のために行う事業であるならば、誘致した後に労働人口の確保に繋がったというような結果が分かる目標数値である方が良いと思いました。</p> <p>はなまる加須を例とさせていただきますと、登録企業数を増やすだけでは事業者の「稼ぐ力」を高める好循環には繋がらず、掲載された企業の売上が上がるという成果が大事だと思います。そういった視点でKPIを検討すると良いのではと思いました。</p>
事務局（橋本課長）	<p>ありがとうございます。</p> <p>お話をいただきました中高生向けの企業ガイドブックにつきましては、56ページにKPIとなる計画指標を「掲載企業数」とし、年度ごとの数値目標を記載させていただいております</p>
北村委員	<p>おそらく、大事なことはそのガイドブックを作ったことによって市内の中高生がどれだけ市内企業で働きたいと思ってもらえたか、就職することができたかという視点だと思います。そういったところを明確化できれば良いのではないかと思います。</p>
事務局（松本主幹）	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>加須市では、本プランでお示しさせていただいたもの以外についても、様々な取組を実施しております。</p> <p>また、本プランにおいては、「稼ぐ力」を高める好循環の形成を目指して各施策を実施して参りますが、各施策のどれかが特効薬となるというわけではなく、それぞれの施策を実施していった結果として北村委員がおっしゃっていただいた通りになるように推進して参ります。</p> <p>はなまる加須への登録企業数に関しましても、まずは登録をいただくということが経営者の方々の販路開拓にかかる意識改革とつながるものと考えております。</p> <p>それぞれの施策にかかる計画指標は、基本理念を目指した一つの側面における指標となっております。</p> <p>頂戴したご意見を踏まえまして、計画期間において稼ぐ力が高まった</p>

杉沢委員	<p>かについては、いずれのタイミングで検証していく必要があるという認識のもとで進めていければと思います。</p> <p>デジタルに関して消費者の立場からの意見です。周りでは、ネット通販をしてみたが、詐欺などの被害にあったという人が多くいます。被害にあってしまうとネット通販に対して消極的になってしまいます。ネット通販を推進していく中で、そうした対応についても項目に入れていただければと思います。</p>
事務局（橋本課長）	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>そうした消費者への対応についても、庁内別の所管課の計画に基づいて注意喚起は進めております。しかし、消費者向けの IT の研修も必要であると感じております。</p>
溝呂木委員長	<p>その他、ご意見ありますでしょうか。</p> <p>（意見なし）</p>
溝呂木委員長	<p>では、意見が出そろったようです。皆さん大変貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>本日の議事（１）については、以上とさせていただきます。</p> <p>（２）その他の総務事項等について、事務局からお願いします。</p>
事務局（松本主幹）	<p>（次回の加須市商業振興プラン推進会議の日程についてご案内）</p>
眞中副委員長	<p>6 閉会</p>
<p>会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。（注）</p> <p>令和5年1月31日</p> <p>署名 <u>溝呂木健一</u></p>	

（注）特に署名を要しない審議会等については、事務局名を記入してください。